

No.212

令和2年3月定例会

# にいざ市議会だより



本多緑道沿いに咲く菜の花と桜

## 目次

- P2** 新議員の紹介
- P3** 令和2年度市長施政方針に議員が質問
- P4** 新座市のこんなことが決まりました  
3月定例会議案審議
- P5~11** 新座市のこんなことを聞きました  
一般質問ダイジェスト
- P10~11** 全員協議会から  
国民健康保険税の税率等の改正について など
- P12** 議案等の審議結果／請願  
地方の声を国へ  
関係機関に意見書を送付しました  
市議会における新型コロナウイルス感染症の対応について

## Pick up

### 新座市議会 新体制スタート



副議長 小野 大輔      議長 滝本 恭雪

#### 正副議長あいさつ

議長の滝本恭雪、副議長の小野大輔です。

令和2年第1回市議会定例会において、議員の皆様のご御推挙により就任いたしました。

新座市政の発展と住民福祉の更なる向上のため、市民の皆様のニーズを的確に捉え、開かれた議会、中立公平な議会に努めてまいります。

この議会だよりを通して、市民の皆様が市議会と市政に対する御理解と御関心を深められ、市議会を一層身近に感じていただければ幸いです。

引き続き市民の皆様のご御期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。御支援と御協力をお願いいたします。

引き続き市民の皆様のご御期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。御支援と御協力をお願いいたします。

## 議会日誌

2月

- 28日 第1回定例会開会  
議会運営委員会  
党・会派代表者会議  
全員協議会

3月

- 4日 議会運営委員会
- 5日 党・会派代表者会議
- 16日 党・会派代表者会議
- 24日 志木地区衛生組合議会定例会
- 25日 議会運営委員会
- 27日 全員協議会
- 30日 朝霞地区一部事務組合議会定例会

4月

- 13日 党・会派代表者会議
- 20日 党・会派代表者会議

5月

- 8日 党・会派代表者会議
- 15日 党・会派代表者会議
- 27日 議会運営委員会

6月

- 1日 第2回定例会開会

次回 **6月定例会** 開会日 **6月1日(月)**  
お知らせ

会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索



にいざ市議会だよりをスマートフォンへ配信します。

# 新体制でスタート!! 新議員の紹介

令和2年2月16日に行われた市議会議員一般選挙において26名の議員が選出されました。

## 常任委員会 ◎委員長／○副委員長 ( )内は所属党・会派名

### 総務常任委員会 政策、シティプロモーション、危機管理、財政など



◎島田久仁代 (由臨会)



○鈴木 明子 (政和会)



白井 忠雄 (公明党)



伊藤智砂子 (公明党)



小野 大輔 (日本共産党)



米橋 結太 (由臨会)

### 文教生活常任委員会 学校教育、スポーツ、市民生活、交通防犯など



◎石島 陽子 (日本共産党)



○平野 茂 (政和会)



滝本 恭雪 (公明党)



富永 孝子 (市民と語る会)



嶋田 好枝 (日本共産党)



上田美小枝 (由臨会)



小野澤健至 (政和会)

### 厚生常任委員会 福祉、こども支援、国民健康保険など



◎辻 実樹 (日本共産党)



○野中 弥生 (公明党)



谷地田庸子 (公明党)



鈴木 芳宗 (由臨会)



小野由美子 (日本共産党)



助川 昇 (政和会)



嶋野 加代 (政和会)

### 建設常任委員会 まちづくり、道路、公園、上下水道など



◎鈴木 秀一 (公明党)



○高邑 朋矢 (市民と語る会)



佐藤 重忠 (公明党)



荒井 規行 (由臨会)



笠原 進 (日本共産党)



池田 貞雄 (政和会)

## その他の委員会 ◎委員長／○副委員長

### 議会運営委員会

- ◎白井 忠雄
- 助川 昇
- 野中 弥生
- 荒井 規行
- 富永 孝子
- 小野 大輔

### 都市高速鉄道12号線特別委員会

- ◎助川 昇
- 鈴木 秀一
- 野中 弥生
- 石島 陽子
- 米橋 結太
- 鈴木 芳宗
- 小野由美子
- 池田 貞雄

### 第5次新座市総合計画特別委員会

- ◎佐藤 重忠
- 島田久仁代
- 谷地田庸子
- 富永 孝子
- 笠原 進
- 小野澤健至
- 野中 弥生
- 石島 陽子
- 小野 大輔
- 鈴木 明子
- 白井 忠雄
- 荒井 規行
- 嶋田 好枝
- 上田美小枝
- 池田 貞雄
- 鈴木 秀一
- 鈴木 芳宗
- 辻 実樹
- 米橋 結太
- 嶋野 加代

- 伊藤智砂子
- 高邑 朋矢
- 小野由美子
- 助川 昇
- 平野 茂

## 議会選出人事一覧

監査委員	消防賞じゆつ金等審査委員会委員	都市計画審議会委員	表彰審査会委員
鈴木 明子	島田久仁代	野中 弥生 荒井 規行 鈴木 芳宗 石島 陽子 小野澤健至	荒井 規行 助川 昇
民生委員推薦会委員	青少年問題協議会委員	商工委員会委員	ホテル等審査会委員
辻 実樹	伊藤智砂子 鈴木 芳宗 富永 孝子 嶋田 好枝	鈴木 秀一 嶋野 加代	鈴木 秀一 高邑 朋矢
緑化推進協議会委員	新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理審議会委員	新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理審議会委員	野火止用水使用組合議員
谷地田庸子 小野由美子 上田美小枝 小野澤健至	白井 忠雄 平野 茂	小野 大輔 嶋野 加代	野中 弥生 高邑 朋矢 嶋田 好枝 池田 貞雄
朝霞地区一部事務組合議会議員		志木地区衛生組合議会議員	
滝本 恭雪 白井 忠雄 小野 大輔 米橋 結太 助川 昇		滝本 恭雪 佐藤 重忠 石島 陽子 笠原 進 上田美小枝 池田 貞雄	

## 党・会派構成 ◎代表者

公明党	政和会	由臨会	日本共産党	市民と語る会
◎白井 忠雄 滝本 恭雪 鈴木 秀一 野中 弥生 佐藤 重忠 谷地田庸子 伊藤智砂子	◎平野 茂 鈴木 明子 池田 貞雄 助川 昇 嶋野 加代 小野澤健至	◎島田久仁代 鈴木 芳宗 米橋 結太 上田美小枝 荒井 規行	◎笠原 進 石島 陽子 小野 大輔 辻 実樹 嶋田 好枝 小野由美子	◎高邑 朋矢 富永 孝子



# クローズアップ

## 令和2年3月定例会

### 令和2年度 市長施政方針に議員が質問 新しい時代に向けて魅力ある快適未来都市を築き上げる

市民の安全確保を最優先とした  
具体的な防災対策とは

**Q** 昨年、大型台風が立て続けに上陸し、全国各地に甚大な被害をもたらした。本市でも市民の安全確保を最優先としながら、明らかにした課題の解決に向けて、更なる防災対策を進める決意を固めたところがあるが、具体的な課題と対策について伺う。

**A** 令和元年10月12日の台風19号の影響で、市内の黒目川の水位が上昇し、氾濫のおそれが生じたことから、流域全体に避難勧告を発令した。そのため、どのように行動すべきかわからなかった方も多く、災害時の行動や情報収集の方法について、更なる周知・啓発が必要であるとの課題を再認識した。課題の解決に向けた取組として、令和2年度にハザードマップの改定を予定しており、より分かりやすいものになるよう努めていきたいと考えている。また、市内20か所で開設した避難所には、過去に例のない1千336人が避難し、一部の避難所では隣接する別の避難所を案内するなど不便をかけた。ペットの同行避難の受入れや、車で避難せざるを得ない方の駐車場の確保等、避難所対応についても課題が明らかになった。このような課題の解決に向けて、各学校や教育委員会と連携を図りながら、体育館以外の避難スペースの選定や避難所開設の手順等の協議を進めていきたい。また、次年度の当初予算においては、不足した毛布等の避難所備蓄品や消耗品の購入費用を計上したいと考えており、災害対応の体制を強化する

ために、新たに危機管理課内に消防職OBを危機管理専門員として配置したいと考えている。また、アクセスが集中し、つながりづらかったホームページの改善も考えていきたい。

希望ある未来へのプランづくりに向けた取組とは

**Q** 希望ある未来へのプランづくりに向けて、これまで当たり前に行ってきたことについて改めて見直しを行うとともに、これまで懸案としてきたことについても先を見据えた判断により難題解決を図りながら、更なる発展につなげることは、どういうことを指しているのか伺う。

**A** 令和2年度は、第5次新座市総合計画を始めとした様々な計画を策定する年度であり、本市の更なる発展に向けて大変重要な検討を行うこととなる。そのため、例年の取組についても、改めて更なる改革・改善を図るという意識を持ち、より高い効果が得られるよう努めていく。また、これまで財政難を理由に先送りや懸案としてきたことについては、5年後、10年後の将来に向けて真に必要な見極め、実現の可能性を含めて検証し、先送りをすることなく実施の是非を判断していきたいと考えている。改めて必要だと判断したものについては、経費の削減を図るなどの工夫をして、できる限り早期に実現するよう努めていきたい。各種計画の策定に当たり、このような姿勢で検討を進め、持続可能なまちとして発展を続けられるよう取り組んでいく。

にいざほっとびらぎの在り方について検討とは

**Q** 市民の関心が高い、にいざほっとびらぎの在り方について検討を進めるとあるが、どのような考えがあるのか伺う。

**A** 建物の賃貸借期限が令和4年1月となっており、今後の対応としては、ほっとびらぎ内の各施設の利用状況を踏まえながら、現状の施設を維持した場合の経費と移転・建て替え等を行った場合の費用を比較し、最適な対応を図ることができるよう検討を進めていく。想定される方向性として、3つの選択肢があると思われる。1点目は、引き続き現在の施設を継続利用すること。2点目は、別の民間施設へ移転すること。3点目は、新たな公共施設を建設すること。以上の3点について、利用団体と意見交換をしながら丁寧に検討を重ね、方向性が定まったときには、議員や市民の皆様を示していきたい。



にいざほっとびらぎ

シティプロモーションの視点を  
各種事業に生かすとは

**Q** 本市が実施する各種事業について、シティプロモーションの視点をもちながら更なる充実を図るとあるが、シティプロモーションの視点とはどういうことを

指すのか。また、各種事業に生かすとはどのような意味が込められているのか伺う。

**A** 新座市シティプロモーション方針には、「くらすにいざほっとびらぎ」というキャッチフレーズがある。シティプロモーションは直訳すると、まちを売り込むという意味で、本市には歴史的な文化資産や自然、農産物等の本市ならではの魅力がたくさんあり、地域ブランドと呼び発信している。ただやみくもに発信するのではなく、誰に、どのように届けるかを明確化し、効果的・持続的に発信していくことがブランドイメージの向上につながり、ブランドを確立していくことになる。これがシティプロモーションということである。定住人口を維持し、流入人口を増やすことによって、人口減少社会の中を勝ち抜いていくまちになる。そのためにはまちを売り込んでいくことが必要となる。メインターゲットを30歳代の子育て世代に絞り、本市に住んでもらう。サブターゲットとして

は、市内3大学の学生たちに本市の魅力を認識してもらい、将来的に本市に帰ってきて、住んでもらう。また、リクルート社が運営する不動産情報サイトのスームにおいて、本市に住もうと考えている人たちに本市の魅力を発信する事業を展開しており、こうした事業を進めることで、本市に興味を抱く閲覧者のデータ等を分析し、人口減少の時代を勝ち抜いていきたい。

子育てや子どもの成長を支える  
まちづくりのための取組とは

**Q** 子育てや子どもの成長を支えるまちづくりのため、待機児童解消に向けた取組を今後も引き

続き実施していくとは、具体的にどのようなことを考えているか。また、放課後児童保育室の大規模化・狭あい化への対応をどう考えているのか伺う。

**A** 待機児童解消に向けた取組について、必要に応じた保育施設の整備を進め、待機児童数は減少傾向にあるものの、まだ多い状況である。今後も引き続き、駅前等の保育ニーズの高い地域へ保育施設の整備を検討するとともに、幼稚園における長時間預かり保育事業を拡充し、受皿の拡大を図っていく。また、保育施設の整備と併せて保育士の確保に取り組む必要があると考え、令和2年度から新たに法人保育園に対する保育士用の宿舍借上げ支援事業を実施し、保育士確保につながることを期待している。放課後児童保育室の大規模化・狭あい化への対応としては、3か所で増設等の工事を行い、2か所で移設工事に向けた設計を行う。なお、令和2年度から、市内全小学校で、長期休業中におけるココフレンドの全日実施を開始する。今後もココフレンドと連携し、放課後の子どもたちの居場所を確保していきたい。



令和2年4月1日にオープンした法人保育園

### 選挙管理委員及び 補充員の選出について

3月定例会において、次の方々を選挙管理委員及び補充員として選出しました。

#### 選挙管理委員

- 中森 康雄 氏
- 鈴木 茂 氏
- 田中 祐児 氏
- 加藤 文保 氏

#### 選挙管理委員補充員

- 吉川 雅史 氏
- 並木 育朗 氏
- 綾部 健 氏
- 佐原 範久 氏

### インターネット中継

本会議の開催日は、会議の様態をライブ配信(生中継)しています。録画の配信も行っていますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。



スマートフォン・タブレットでも!

新座市議会中継

検索

# クローズアップ

令和2年3月定例会

## 新座市のこんなことが決まりました

### 3月定例会 議案審議

子育て世代の支援に向けた新たな取組・市制施行50周年事業など

令和2年度一般会計予算を可決

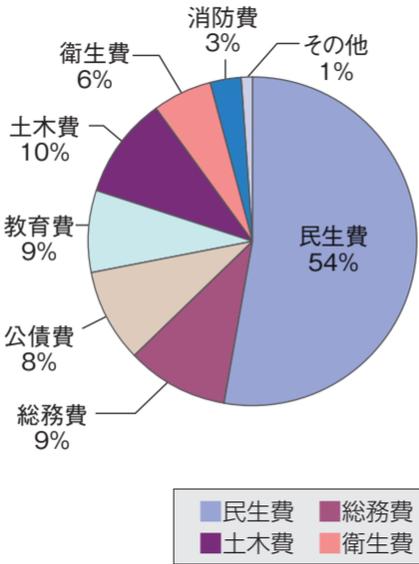
歳入歳出予算の総額は520億7千300万円で、前年度の当初予算に対し22億8千700万円、4・6%の増額となっている。

債務負担行為については、第4次地域福祉計画策定業務委託事業等の3事業について設定するものである。

地方債については、(仮称)大和田・坂之下橋整備事業等の18事業に係る借入れのほか、臨時財政対策債を見込むものである。

## 令和2年度 一般会計予算520億7,300万円

### 一般会計予算の内訳



### 直近の一般会計予算推移



### 主な討論

「一般会計から土地区画整理事業への繰出金が非常に増えている。国の補助金が来ないのを借金と繰出金で補填して、それがほかの予算に波及し、サービスを見直さなければならぬ」というのは問題である。「マイナンバーカードについて、国も市も普及率が15%にしか達していない。国民・市民から制度についてしっかりした支持や理解を得られていない状態である」というのは反対である。「地下鉄12号線は来ないと思う。待機児童も全然解消されていない状態で、基金に5億円をそのまま積んでおくのはあり得ない」というのは反対である。



ロータリーへの出入りが集約化された志木駅南口交差点

## 一般会計の主要事業

- 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業 ..... 1,792,739千円
- 新座駅北口土地区画整理事業 ..... 1,194,038千円
- 志木駅南口周辺整備事業 ..... 356,911千円
- 放課後児童保育室の整備 ..... 416,742千円
- 子どもの放課後居場所づくり事業の推進 ..... 170,628千円
- 子育て世代の支援に向けた新たな取組 ..... 245,894千円
- 市制施行50周年事業 ..... 18,537千円

として保育士宿舍借上げ支援事業も実施される。今後も引き続き待機児童解消に向け努力していただきたい。「放課後児童保育室の大規模化・狭あい化対策について、各保育室の取組を評価する。『コフレンドもいよいよ全校で実施となった』などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

### 基礎課税額に係る限度額及び税率、介護納付金課税額に係る限度額等の改定

新座市国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決

基礎課税額に係る限度額及び税率、介護納付金課税額に係る限度額等を改定するため、提案するものである。

質疑では、「我々は子どもへの均等割はゼロや2分の1にする補助制度を市が作るべきではないか」という提起をしてきたが、この点について今回の条例改正の中で検討はしなかったのか」などがあり、厚生常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「国民健康保険料は、収入のない子どもたちにも税金を課すことになっている。今でも高いのに、更に均等割を上げていくのは加入者の重い負担となるのを避けられない」などの反対討論の後、賛成多数で可決した。

### 物件移転補償や道路築造工事、造成工事、調整池整備等

令和2年度新座都市計画事業大和田一・三丁目地区土地区画整理事業特別会計予算を可決

歳入歳出予算の総額は12億650万2千円で、前年度の当初予算に対し20億3千77万1千円、62・8%

の減額となっている。建設常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「大きな商業施設ができて税収が増えると思っていながら、増えた分だけ交付税が減らされるのが分かってきた。この10年でやるべきことは本当は違

ったのではないかと」煙が宅地化されることで資産が増える人たちが、お金を出し合って組合施行でやるのは構わないが、事業地に会社を呼ぶために税金を使うというのは本来市がやる仕事ではない」などの反対討論、「総事業費128億7千万円のうち、国庫支出金5億9千万円、保留地処分金50億2千万円に対し、起債を含む市の持ち出しは72億7千万円となったが、今後毎年5億7千万円の増収増が

続くもので、大変優良な区画整理事業であり、高く評価する」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。



整備が進む大和田二・三丁目地区土地区画整理事業地内

### 小・中学校のペランダの安全対策工事に係る経費など

令和元年度新座市一般会計補正予算(第7号)を可決

既定の歳入歳出予算から4億7千967万円を減額し、総額を54億1千553万3千円とするものである。

今回の補正予算の主な内容は、小・中学校のペランダの安全対策工事に係る経費を計上するほか、年度末を迎え、歳入歳出予算の決算を見通す中で生じる当初の見込額との差額を整理するものである。本補正予算によって生じた収支差金については、財政調整基金に積み立てるもので、積立後の基金残高は26億8千156万8千円となる。また、債務負担行為については、個別施設計画策定業務委託事業について設定するものである。

本会議では、「放課後児童対策費については、放課後児童保育室の児童一人当たり面積は、条例でおおむね1・65㎡以上とすることが定められているが、待機児童を出さず条例違反もさせないことがこの内容で可能なのか」「放射7号線に係る街路事業費負担金が減額となっている要因は何か」などの質疑の後、全会一致で可決した。

### 消防団員の定年による退職の特例の制定及び報酬額の改定

新座市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例を可決

消防団員の定年による退職の特例を定めるとともに、報酬の額を改定するため、提案するものである。総務常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「火災や自然災害等に対する地域の防災力向上のため、消防団の力はなくてはならないもので、消防団員の役割はとて大きい。新しい団員の確保、特に若い世代の人材を確保できるよう努めるべきで、今回の処遇改善がいい形で現れていくよう期待する」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。

市政に問う! 一般質問

新座市のこんなことを聞きました



政和会 池田 貞雄

新型コロナウイルスに対する市の対応と今後の対策は

①新型コロナウイルス感染症

②友好都市である中華人民共和国河南省

③全ての市内公共施設に手指

消毒液を設置した。不特定多数の方が集まる不急の事業については全て中止又は延期とし、学校も休校、児童センターや老人福祉センターを休館とした。



政和会 嶋野 加代

保育士確保についての現状と解決策は

地域的な保育士の報酬格差

し、改善策を講じているのか。また、国、県にどのような支援策を求めているのか。

令和2年度から保育士の宿舎

借上げ支援事業を実施し処遇面での改善を進め、保育士の確保につなげたい。また、県による保育士への給与補助制度の導入についても、国、県に要望していく。

市として状況を見守っていく。

複数の証明書等をまとめて申請できるようにしては

印鑑登録証明書、住民票の写

し、戸籍証明書等の交付申請書を同一とし、複数の証明書等をまとめて申請できる様式を新たに作成する考えはないか。

申請書を統合することで文字

が小さくなり読みづらくなる、申請書ごとに保存年限が異なるなどの課題はあるが、他の自治体の様式を参考にしながら、実施に向けて進めていきたい。

市ホームページにワードやエクセル形式の申請書の掲載を

市民課窓口で取り扱う申請書

公園・緑地・街路樹等の管理

の現状と課題は

限られた予算の中で景観と安全

の管理は町内会や業者等に委託している。街路樹は限られた予算内で剪定しているが、景観と安全の維持管理に努めたい。

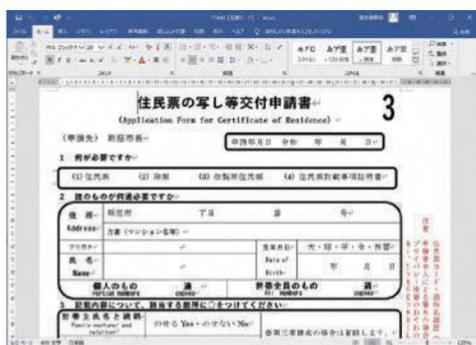
緑に関する活動への小・中学生の参加についての考え方は

自主性・社会性・無償性・先駆性を踏まえ推進したい

小・中学生の緑に関するボランティア活動について、活

証明書の交付申請書を自宅で作成できるよう、PDFではなくワードやエクセル形式の様式を市ホームページに掲載できないか。

市民課窓口で取り扱っている申請書については、市ホームページからワードやエクセル形式でダウンロードできるよう対応を図った。



ワード形式の住民票の写し等交付申請書



公明党 鈴木 秀一

幼稚園類似施設へ通う児童の無償化を

国や他市の動向を注視し無償化の検討をしていく

昨年10月から幼保無償化が始

まったが、他市の幼稚園類似施設へ通うなど、無償化の対象とならない児童に対して、市独自で無償化にできないか見解を伺う。

幼保無償化の開始に伴い、無償化の対象から外れた幼稚園類似施設に通園する世帯に対して、幼稚園就園奨励補助金を継続し、年額3万円を補助している。今後は国や他市の動向を注視し、無償化の対象施設、金額等を検討していきたい。



政和会 平野 茂

本年7月執行の市長選挙に再出馬すべきでは

再選を果たすべく立候補させていただく所存である

本年7月に市長選挙が行われる。再度出馬すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

引き続き重要施策の推進役を担い、市民の皆様へ「任んでよかった ずっと住み続けたい」と感じていただける新座市を作り上げていきたいと考えているので、来る7月5日執行の新座市長選挙には、再選を果たすべく立候補させていただきます。

空き巣対策のため防犯カメラの設置や設置補助を

増設や補助は難しいが広く注意喚起に取り組みたい

多発する空き巣被害を防止するため、防犯カメラの設置や設置補助を検討すべきではないか。

財政状況を考えると新設や補助金を創設することは難しいが、防災行政無線、ホームページ、広報や職員が行う防犯パトロール等により、広く注意喚起することに取り組みしていきたい。

未就学児等の交通安全に向けた対策は

路面標示等の改善や散歩ルート変更等の対応を図った

令和元年第2回定例会において、保育園児の散歩コースの安全点検をすべきと提案した。市で抽出した危険箇所について、ど

栗原四丁目集会所の新設を

第5次新座市総合計画への位置付けを検討していく

栗原四丁目集会所の新設について要望が非常に高まっているが、市の見解を伺う。

栗原四丁目集会所等、集会所の新設については、市の財政状況だけでなく建設用地の選定や確保が大きな課題となるが、個別施設計画の検討内容及び市の財政状況を踏まえ、第5次新座市総合計画への位置付けを検討していく。

都市高速鉄道12号線の延伸についての進捗状況は

勉強会や県及び都に対する要望活動を実施している

都市高速鉄道12号線の延伸について、進捗状況を伺う。



県への要望活動の様子



路面標示の改善が行われた道路(堀ノ内一丁目地内)

のような対策を行っているか伺う。所管課が現地を点検し、対応可能な箇所には、看板の設置や路面標示の再表示を施し、必要に応じて新座警察署に取締まりの強化や信号機の改良を要望した。また、各保育園では危険箇所を全職員で共有し、散歩ルートの変更等の対応を行っている。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会 鈴木 明子

ペットボトル回収リサイクルシステムの導入を検討しては他市の動向を見ながら今後の研究課題としたい

Q 大阪市では、ペットボトルを地域と事業者が連携して回収し、地域に売却益を還元するペットボトル回収リサイクルシステム事業を実施している。本市でも導入を検討してはどうか。

A 実情としては、行政回収を並行して行う必要があり、費用の削減にはつながらないと考えている。地域活性化や意識の向上といったメリットがあることは認識しているが、大阪市の動向を見ながら今後の研究課題としたい。



市民と語る会 富永 孝子

保健センターと地域子育て支援センターが連携した取組を地域における多様な子育てを支援できるように連携していく

Q 保健センターでは、保健師が産後の母親を訪問し相談に応じているが、子に障がいがある場合などは、地域子育て支援センターと連携し、母親を引き続きサポートしていく取組ができないか。

A 支援センター職員を対象とした研修の中で、障がいのあるお子さんと保護者への配慮についてもテーマとして取り上げている。今後とも地域における多様な子育てを支援できるよう、連携しながら丁寧な案内に努めていきたい。

避難所の質の向上についての対策は改善に向けた方策を引き続き検討していきたい

Q 内閣府の避難所運営ガイドラインに、避難所の質の向上には平時からの横断的な取組が欠かせないとの。市では昨年の台風被害をどのように分析し、今後の対策を考えているか。

A 昨年の台風19号での課題や意見を踏まえ、必要な消耗品の購入費用は令和2年度当初予算に計上した。改善に向けた方策を引き続き検討していきたい。

高齢者見守りステッカー配布事業の周知拡大を今後とも継続して周知に努めていく

Q 見守りを行う家族や地域への事業の周知が進んでいないように感じる。周知方法についてどう思う。

障がいのある人の市職員採用試験の実態は未整備な部分が多いため先進事例を調査・研究していく

Q 職員採用試験に際し、ホームページには障がいのある方にも配慮するとの記載があったが、実態について伺う。

A 障がい者の採用に当たっては、1次で高卒程度の筆記試験、2次で集団討論、3次で個別面談を行っている。身体障がい者に限定していた対象を平成29年度から全ての障がい者に拡大したが、未整備な部分が多いため、他自治体の先進事例を調査・研究していく。

雑木林の面積・市指定保存樹木本数が減少している原因は都市化に伴う開発や相続に伴う所有地売却等が考えられる



都市化に伴い減少しつつある雑木林



高齢者見守りステッカーの使用イメージ

A 認知症高齢者見守り模擬訓練や認知症サポーター養成講座等において周知に努めているが、今後は地域福祉推進協議会等、地域を支える側の場所で周知を図っていききたい。

A 雑木林や経営耕地面積が減少している原因は、都市化に伴う開発や相続に伴う売却によるものと考えられる。市指定保存樹木は、農家の庭先にある古木等が多く、多額な維持費や近隣へ飛来する落ち葉の問題により、やむなく伐採する状況が見受けられる。



公明党 伊藤智砂子

にibusの充実とデマンド型交通の計画・進捗状況は新たな公共交通システムへの導入を含め検討していく

Q 利用者や地域の方から様々な要望があるにibusについて、増便やコース変更を行うなど、更なる充実を検討してはどうか。また、にibusの利用が難しい高齢者や障がい者等の移動手段として期待されるデマンド型交通について、今後の計画と進捗状況を伺う。

A 交通コンサルタント業者と委託契約し、現状把握や問題点を整理している。今後、市民アンケート等を実施の上、令和3年度までに、にibusの増便やデマ

ド型交通の検討結果を反映した公共交通システム案を作成し、令和4年度中には新たな公共交通システムによる運行開始を目指している。

福祉避難所の受入対応マニュアルを作成すべきでは訓練を実施して結果をマニュアル作成の際に反映させたい

Q 昨年の台風19号で避難した方への対応に課題があったため、職員の誰もが判断可能な受入対応マニュアルを作成すべきと考えますが、市の見解を伺う。

A マニュアル作成の必要性は認識している。今後、福祉避難所に関する訓練の実施を検討しているが、本市独自のマニュアルを作成する際には、訓練結果を反映させたい。



公明党 谷地田庸子

液体ミルク等防災備蓄品の充実を

Q 液体ミルク、ウイルス感染防止用マスク、消毒剤等を防災備蓄品に加えてはどうか。

A 液体ミルクは夏場における備蓄品としての保存が難しく、備蓄品としてはなじまない。今後、市役所での備蓄について検討したい。マスクや消毒剤は新型インフルエンザ等に備えて備蓄しており、地震等の発生時に避難所で感染症予防のため必要となる場合には、こうした備蓄を流用していきたい。

新座セントラルキッズパークに時計の設置を

Q 新座セントラルキッズパークに時計を設置してはどうか。

A 令和3年度以降の第2期工事の設計の中で、地元町内会等の意見を伺いながら時計を設置していきたい。



時計の設置が望まれる新座セントラルキッズパーク

A 市としても、ベンチを設置することで利用者の利便性向上を図られること、また、東一丁目の志木駅方面へのバス停留所にはベンチ設置後も歩道幅員を確保できる見込みなので、要望があることを西武バスに伝えるとともに、ベンチの寄贈の申出があった際は、西武バスと協議の上、ベンチの設置を調整していきたい。

東一丁目のバス停留所にベンチの設置を



ベンチ設置の要望がある東一丁目のバス停留所

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 野中 弥生

放課後児童保育室とココフレンドを一元化する考えは運営管理は次のステップで検討していきたい

令和2年度からココフレンドが全校で実施されるが、放課後児童保育室と今後どのように區別して実施していくのか。一元化して実施する考えはないか。

ココフレンドと放課後児童保育室は両方の登録を可能としており、今後も保護者の選択肢として共存していくことを想定している。まずは全校実施を目指している。まずは全校実施を目指している。まずは全校実施を目指している。まずは全校実施を目指している。



政和会 助川 昇

不法投棄撲滅に向けた取組は啓発看板、パトロール等を通じて防止に努めていきたい

菅沢の民地におびただしい量のごみが不法投棄されている。民地への不法投棄であるため、近隣住民はごみを撤去することができず非常に困っている。不法投棄撲滅に向けた取組について伺う。

不法投棄については、土地所有者が管理を行うこととなっており、市としては土地所有者に対し、不法投棄物の処理や防護柵の設置等、自衛手段の検討について促している。今後とも、不法投棄防止啓発看板の無償配布や職員

道路整備において基本となる整備方針を定めるべきでは先進自治体の計画を調査・研究した上で策定していく

道路改良10か年基本計画が令和2年度で終了する。市として道路整備のあるべき姿を明確にしてまちづくりを進めるべきと考えるが、その後の計画を伺う。

将来の交通ネットワークを見据えた長期的な整備計画が必要と考えている。先進自治体の計画を調査・研究した上で、令和2年度中に策定していきたい。

市役所駐車場に給排水設備及び配電設備の増設を給水設備を整備し令和2年度にコンセントを増設する

市役所駐車場は各種イベント等にも使用しているが、出店者から給排水設備や配電設備がない

によるパトロール、広報への記事掲載を通じて、不法投棄の防止に努めていきたい。

志木駅南口バス乗待ち混雑パーティションで列の整頓を点字ブロックを塞がないよう車内放送で整列を促したい

志木駅南口バス待機場所は、通勤等の混雑時に人があふれ点字ブロックを塞ぐ状況となっており危険である。ベルトパーティション等で乗待ち列を規制する策を講じてみてはどうか。

バス事業者に対応を図れないか要望したところ、職員を常駐し列を誘導することは費用面で難しいが、乗客に点字ブロックを塞がないようバスの発着時に車内放送をすることは可能であるとの回答が得られた。市としては、駅前広場に職員を常駐し、ベルト



イベント等にも使用される市役所駐車場

不便との意見が出ている。早急に整備していただきたい。シンクの設置が想定される汚水桝付近に給水設備を整備した。令和2年度にはコンセントの増設を予定している。その他の要望についても必要に応じて対応を図っていく。



バス待機場所付近に設置された、点字ブロックを塞がないよう整列を促す案内表示

パーティションを設置・撤去して列の整頓を図ることは難しいため、工事完成までの間は工事用フェンスに注意喚起の案内を設置して周知を図るとともに、バス事業者に引き続き要望していきたい。※新型コロナウイルス感染症の影響を配慮し、一般質問を一部取り下げました。



日本共産党 小野由美子

にバスの増便を様々な要因により直ちに解決することは難しい

にバスは運行本数が少なく、育館に行っても帰ってこれないことがあるなど、利用者からは安心して利用できないという声がある。1時間に1本の運行に増便できないか、市の見解を伺う。

多数の要望を頂いているが、財政的な負担も含め、様々な要因により直ちに解決することは難しい。公共交通システムの検討を行う中で、増便や運行日の再編を含めて検討していく。



日本共産党 小野 大輔

介護現場の人手不足解消のため市独自の補助を次期介護保険事業計画策定の中で検討する

介護現場で離職者が後を絶たない。給与等の待遇改善が必要と考えるが、市は現状をどのように把握しているか。国・県の施策改善とともに、新座市独自の補助も必要ではないか。

市としても喫緊の課題であると認識している。市独自の補助として、介護職員の家賃補助、宿舎借上げ支援事業、初任者研修への補助等について、先進市の事例を研究するなどして次期介護保険事業計画策定の中で検討する。

住宅リフォーム助成制度の復活を現在のところ復活は考えていない

多くの市民に喜ばれ、市内業者への経済支援にもつながる住宅リフォーム助成制度を復活してはどうか。

需要はあると認識しているが、個人の財産形成につながるため、行政手法に基づく事業に適用しないと判断し復活は考えていない。

市民の憩いの場としての妙音沢緑地整備を財政状況が好転してから整備を進めていきたい

妙音沢緑地は遊歩道の整備や妙音沢旗桜が発見されたこともあり、多くの市民が訪れる。妙音沢緑地整備計画案にあるような市民の憩いの場となる公園を整備

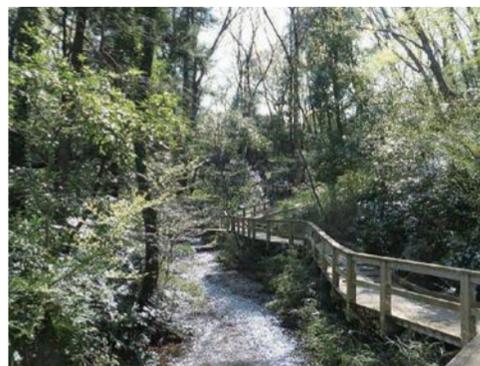
奨学金の返済を支援する制度の創設を本市の財政状況で実施するのは厳しいが今後検討する

全国の自治体には、奨学金の返済を支援する制度があるが、本市でも創設できないか。このような制度は、国や都道府県において定着してもらうべきであり、本市の財政状況で実施するのは厳しいが、今後の参考として検討はさせていただきたい。

JR東日本に対して引き続き改善要望を行っていく

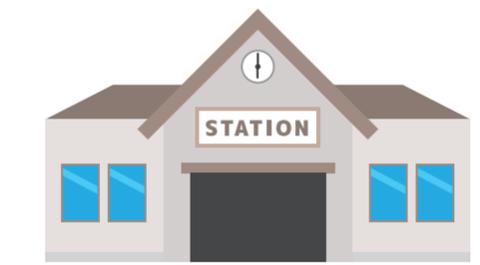
昨年の第2回定例会で、早朝6時30分まで新座駅が無人駅となっている問題を取り上げた。障がい者や外国人が利用し、早朝時に事故があれば対応できない。

妙音沢緑地を訪れる方だけでなく、遊歩道を散策する方も利用できるような、様々な要素を盛り込んだ整備を計画している。しかし、整備に多額の費用が掛かるため、財政状況が好転するまでしばらくお待ちいただきたい。



多くの市民が訪れる妙音沢

無人化解消のためのJRとの協議はどのようになっているか。本年1月30日に、武蔵野線旅客輸送改善対策協議会を通じてJR東日本八王子支社に対して改善要望を行ったが、現時点では早朝時間帯に駅員を配置する計画はないとの回答であった。引き続き改善要望を行っていく。



市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党

嶋田 好枝

学校給食費無料化の早期実現を  
セーフティネットを張りながら  
給食の提供に努めていく

Q 埼玉県の18市町村で給食費の  
一部又は全額補助が実施され  
ている。学校給食費が無料になれ  
ば子育てがしやすくなり、若者が  
新座に住みたくなると思う。思い  
切って取り組んでいただきたいが、  
市の考えを伺う。

A 施設環境を整え、安全安心で  
おいしい給食の提供に力を注  
ぐことが行政の使命であり、無料  
とする考えはない。就学困難な児  
童・生徒の給食費は就学援助制度  
で対応していく。

市北部に児童館の建設を  
第5次新座市総合計画を策定  
する中で設置を検討したい

Q 本市は人口も多く、若い人が  
たくさん住んでいるのに、子  
どもたちの遊び場・活動の場であ  
る児童館が少ない。市北部にも若  
い人が多く児童館の建設が望まれ  
ている。建設の予定を伺う。

A 現在の厳しい財政状況を鑑み  
ると、直ちの設置は困難と考  
えている。第5次新座市総合計画  
を策定する中で、改めて設置につ  
いて検討していきたい。

大和田ファミリール  
後についての考えは  
様々な観点から市営プールの  
在り方を検討する必要がある  
Q 毎年たくさんの方が利用され  
ているが、開設から30年以上



毎年たくさんの方が利用する大和田ファミリール

が経過し、老朽化が進んでいる。  
今後の改修や建て替えについて、  
市の考えを伺う。  
A プールの維持には修繕費のほ  
かにも多額の費用が掛かるた  
め、費用対効果を検証しながら、  
改修や公共施設の再配置を含め、  
市営プールの在り方を検討する必  
要がある。



日本共産党

石島 陽子

高齢者等を対象としたごみの  
ふれあい収集の早期実現を  
対象者の認定方法と収集体制  
について研究していきたい

Q 高齢者、障がい者を対象とし  
たごみのふれあい収集は要望  
が高く、国も積極的に取り組んで  
ほしいとしている。高齢者世帯の  
利便性向上や福祉の充実、ごみ屋  
敷や孤独死の防止のためにも、早  
期実現に向けて検討状況を伺う。

A 対象者の認定に係る具体的な  
条件や判断基準を検討する必  
要がある。また、一般家庭ごみと  
併せての収集は費用面で難しいた  
め、委託した場合の必要経費や委  
託以外の方策等、収集体制につい

市民会館等ホールの利用申請  
開始を1年前から改善を  
少しでも早く予約できるように  
規則改正を前向きに検討する

Q 市民会館、ふるさと新座館  
ホールの利用申請は開館以来、  
7か月前からとなっている。他市  
のように1年前から利用申請でき  
るよう改善できないか。

A 一般団体は7か月前、早期予  
約団体は10か月前から予約可  
能となっている。利用団体も増え  
ており、少しでも早く予約できる  
よう規則改正を前向きに検討する。

避難所環境改善のため段ポ  
ール会社との防災協定の締結を  
の事例を調査・研究していく



避難所における伝染病やエコノミー症候群の防止に有効な段ボールベッド(イメージ)

災害関連死を防ぐため、避難  
所の環境改善が提唱されてい  
る。災害時に段ボールベッド等  
の供給が受けられるよう、段ポ  
ール会社と防災協定を結んで  
はどうか。  
A 段ボールベッドは、床からの  
寒さのほか、伝染病やエコノ  
ミー症候群を防ぎ、プライバシー  
保護の観点からも有効と認識して  
いる。協定締結に向け、周辺自治  
体の事例を調査・研究していく。



日本共産党

笠原 進

にバスの運行本数・運行地  
域の拡大を  
令和4年度の運行開始を目指  
し慎重に検討していく

Q 新座市は朝霞市・和光市に比  
べ運行本数は少ない。運行経  
費の約8割が特別交付税として国  
から交付されているのだから、市  
の持ち出し分はそれ程多くない。  
よく検討して改善してほしい。

A 5月頃から約3千世帯を対象  
にアンケートを実施し、これ  
を基に来年3月までに改善計画案  
を複数作成する。令和3年度にデ  
マンド交通導入の可否やバスの  
再編等を詳細に検討し、令和4  
年度中の運行開始を目指す。提案



日本共産党

辻 実樹

ボール遊びができる公園の増  
設を  
近隣の理解が得られる公園は  
限定されるため増設は難しい

Q ①市が管理している公園のほ  
んどでボール遊びができな  
い。小学校校庭の開放も含め本市  
の現状と取組を伺う。②都市公園  
法の改正により、公園に関する  
ルールを決めていく協議会の設置  
等が可能になった。本市でも地域  
との協議を進めてはどうか。

A ①近隣住民から理解が得られ  
るような公園は限定されるた  
め、ボール遊びができる公園を増  
やしていくのは難しい。校庭につ  
いては、学校開放利用団体との調

いただいたことを慎重に検討する。  
大規模入湯施設の騒音被害を  
早急に改善せよ  
指導権限を持つ東久留米市と  
連携して取り組んでいく

Q 東久留米市の大規模入湯施設  
が深夜まで営業し、近隣住民  
が露天風呂の話し声等の騒音に  
困っている。防音等の改善を要望  
すべきではないか。

A 事業者への指導権限を持つ東  
久留米市と連携し、これまで  
も協議に同席して、駐車場のBGM  
の停止など7点を改善した。露  
天風呂の騒音解決に向け、引き続  
き取り組んでいく。

小・中学校の大規模改修工事  
の早急な実施を  
劣化状況調査の結果を基に優  
先順位を決め進めていく



早急な大規模改修工事が望まれる西堀小学校

Q 中学校3校、小学校8校で大  
規模改修工事が行われていな  
い。西堀小学校では窓枠ごと3階  
から落下する事故も起きた。毎年  
1校ずつ工事しても11年かかる。  
早急に工事を進めるべきである。

A 学校施設の劣化状況調査をし  
ている。この調査を基に優先  
順位を決め、計画的に実施できる  
よう調整を図っていきたい。

陣屋小学校昇降口付近の早急  
な雨漏り対策を  
令和元年度中には修理が終了  
する見込みである

Q 長年の雨漏りで陣屋小学校昇  
降口付近にカビが広がってい  
る。早急に改修すべきではないか。

A 早速予算化し、令和元年度中  
には修理が終了する見込みで  
ある。



早急な雨漏り対策が望まれる陣屋小学校昇降口付近の天井

市政に問う! 一般質問



公明党 白井 忠雄

北部地域に児童センターの早期建設を

「第5次新座市総合計画」の中で位置付けを示したい

令和3年度からの「第5次新座市総合計画」を策定する中で、改めて位置付けを示したい。

危機管理型水位計から情報発信とホームページ改善を



政和会 小野澤健至

個人市民税の納税率を上げるための取組は

平成30年度個人市民税の納税率は93.9%で県内で62位と

徴収不能の判断を行うとともに、徴収不能の判断をすることが

徴収不能の場合には、執行停止等を積極的に行うことが納税率の向上には欠かせないと考えている。

柳瀬川・黒目川の水位上昇による警戒情報の発信は、他市の観測所が基準なので、市内の危機管理型水位計を活用すべきではないか。

本市の避難勧告発令基準に採用できるため、引き続き、降水状況と水位の関係、他の自治体の活用事例等を調査・研究していく。

じゃぶじゃぶ池を大和田三丁目の新設公園に設置を

子どもたちが、最近の異常な夏の暑さをしのぐために、水遊びできる場を増やすべきである。

生活保護受給者のNHK受信料免除申請時における対応は

NHK受信料免除の条件等について説明している

生活保護受給者はNHK受信料免除申請が受信契約に当た

生活保護の受給が免除の条件であること及び免除申請に当たっては受信契約を結ぶことにな

NHK訪問人による悪質な訪問行為への対応は

NHK訪問人による悪質な訪問行為や被害状況は、どのよ



大和田少年サッカー場付近に建設中の(仮称)大和田・坂之下橋

建設中の(仮称)大和田・坂之下橋の両側の公園予定地に、じゃぶじゃぶ池を設置すべきと何度も要望してきたが、検討状況を伺う。

夏以外の時期にもイベントやラジオ体操等に活用できる、噴水公園のような大きな規格のもの

消費生活センターで相談等に

うな形で情報が入り、対応をしているのか。

消費生活センターで相談等に

悪質な訪問販売等、契約トラブル防止・解決のための啓発チラシ



悪質な訪問販売等、契約トラブル防止・解決のための啓発チラシ



公明党 佐藤 重忠

市内県営団地の空き室の活用を

市内には県営団地が多くあるが、県やNPO等と協働し、団地の空き室を本市に必要とされる保育士等の住宅として活用することや、高齢の両親のために戻る若者世代の応援に役立てたりすることはできないか。

県営住宅における若者世代の入居を促進する制度を、引き続き広報やホームページで周知するとともに、質問いただいた有益な公営住宅活用事例等を県に情報提供していきたい。



由臨会 米橋 結太

12号線延伸に関する県及び都への要望に対する指摘事項は

都市高速鉄道12号線延伸に関して、①交通政策審議会答申後の埼玉県の動きと新知事就任後の県の対応について、②交通政策審議会答申後に埼玉県及び東京都へ提出した要望書に対する県及び都からの指摘事項等について伺う。

①県では、大野知事の公約を踏まえ、今後有識者会議を設置し、課題を整理しながら取組の方向性を示すことから、市としてもこの動向に期待している。

②県に対しては、東所沢駅までの

本多緑道のベンチ改修と緑道全域へのベンチ設置を

本多緑道に設置されているベンチが大変傷んでおり利用できず、改修すべきと考える。また、緑道全域にベンチを設置してはどうか、市の考えを伺う。

設置している4基中2基の破損を把握しており、現在改修作業を進めている。また、ベンチの増設に向けて設置位置等を検討して最適な場所を考えていきたい。

待ち時間が長い押しボタン式信号機の改善申入れを

西堀・新堀コミュニティセンター付近や栗原公民館前の押しボタン式信号機は、待ち時間が

長く、赤信号でも渡ってしまう歩行者があり、信号機の意味をなしていない。県に改善を申し入れるべきと考えるが、市の見解を伺う。

両信号機を所轄する新座警察署から、当該道路の交通量を考慮すると改善は難しいとの回答があったので、しばらくこの状態を見守っていただきたい。



西堀・新堀コミュニティセンター付近の押しボタン式信号機

にいバス及びデマンド交通の市民要望調査結果で多くの市民の要望が出された場合、市として早急の導入を進めるべきと思うがどうか。

アンケート調査での意見を基に令和3年3月末までに新たな公共交通システム案を作成し、最終的には令和4年度中の運行開始を目指していく。



運行方法について市民アンケートが行われるにいバス

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



由臨会 荒井 規行

高齢者施設等からマスク支援  
要望があった場合には対応を  
今後も要望があれば個別に相  
談にに応じていきたい

Q ①新型コロナウイルス感染症  
の流行に伴い、マスクの入手  
が困難な状況である。高齢者施設  
での感染拡大防止や医療機関の安  
全な医療体制維持のため、各施設  
から支援要望があった場合は柔軟  
に対応していただきたい。②マス  
クや消毒液等の備蓄量について、  
今回のような緊急時の必要数を含  
めて増やすべきではないか。

A ①マスクが不足している医療  
機関・高齢者関連施設・放課  
後児童保育室及び幼稚園等に対し



由臨会 鈴木 芳宗

12号線の延伸実現に係る新駅  
周辺地区のまちづくり構想は  
教育施設や商業施設等を配置  
し鉄道需要の増加を見込む

Q ①新駅周辺に大学、医療施設  
等、多くの誘致計画があると  
思うが、利用客数を増やすために  
どんな計画を考えているのか。②  
埼玉県側への利用客の増加を見込  
まなければならぬという点だが、  
新駅周辺の夜間人口と昼間人口の  
見込みについて伺う。

A ①(仮称)新座中央駅周辺の  
まちづくり構想において、教  
育施設や商業・業務施設、医療施  
設等を配置し、鉄道需要の増加を  
検討したところだが、具体的な誘

て、市で備蓄しているマスクを配  
布した。今後も各施設から要望が  
あれば個別に相談に応じていくほ  
か、医師会等を通じて状況を確認  
してもらえよう準備したい。②  
状況を見ながら今後の備蓄につい  
てしっかりと備えていきたい。

都市計画道路保谷朝霞線に対  
する県や市の考えは  
県の整備方針に基づいて協力  
していく

Q ①令和元年9月に開催された  
都市計画変更案説明会の内  
容を伺う。②それに対する市の対  
応・考えについて伺う。

A ①県は将来交通量予測等を踏  
まえ、全線の幅員を20mから  
27mに変更するとともに、4車線  
道路として整備する方針を示して  
いる。都県境から産業道路までを  
第1期区間、産業道路から国道254

致交渉は行っていない。②推計人  
口は8千526人となる見込みであり、  
昼間人口の推計は行っていない。

柳瀬川・黒目川等の雨水災害  
対策の進捗状況は  
学校の校庭に貯留施設を整備  
する方向で調整を進めている

Q ①柳瀬川、黒目川等について、  
堤防の状況及び県との協議  
の状況、②内水氾濫対策の進捗状  
況を伺う。

A ①台風19号により発生した黒  
目川の護岸崩壊2か所につい  
て、令和2年5月頃までに修繕が  
完了予定である。県に対しては河  
床の浚渫工事を要望しているが、  
柳瀬川、黒目川ともに堆積土砂が  
少量であるため、実施予定はない  
とのことである。ただし、県では、  
柳瀬川の一部区間において、高水  
敷の樹木伐採等及び土砂の撤去を



令和元年9月に開催された都市計画変更案説明会の様子

号までを第2期区間とし、第1期  
区間から整備する予定である。②  
市としては本路線の早期完成が市  
の大きな発展につながるものと思  
えており、県の整備方針に基づき  
協力していく。県に対しては説明  
会でも出された意見や要望を真摯に  
受け止め、住民への丁寧な対応と  
早期整備を引き続き要望していく。



台風19号により護岸崩壊した黒目川の災害復旧工事(堀ノ内一丁目地内)

行った。引き続き浚渫工事と高水  
敷の樹木の伐採等及び土砂の撤去  
範囲の拡大を要望していく。②学  
校の校庭に貯留施設を整備する方  
向で、候補地の選定を教育委員会  
と進めている。また、新座市雨水  
管理総合計画の中で具体的な対策  
方法を定めるため、降雨シミュ  
レーション等により複数の側面か  
ら技術的な検証を行っている。



由臨会 島田久仁代

令和2年度予算編成における  
財政健全化の具体的な取組は  
令和元年度に引き続き補助費  
等の見直しを行った

Q 平成26年に経常収支比率95%  
となつてから毎年高い数値が  
続き、財政構造が硬直化している。  
令和12年度まで、各年度で5~14  
億円程度の収支不足が続くと見  
込みもある中で、予算編成に当た  
り、財政健全化に向けて具体的に  
どのような取組を進め改善策を講  
じたのか。

A 令和2年度の予算編成は主に  
補助費等の見直しを行った。  
依然として収支差が大きく、財政  
調整基金の取崩しに頼らざるを得

ないという厳しい状況なので、今  
後は、全庁的に意識を高く持ち、  
事務事業の総点検に早急に取り組  
んでいきたい。

パートナーシップ制度導入の  
実現を  
近隣市との連携も視野に入れ  
調査・研究を進める

Q 法律上の婚姻ができないこと  
により不利益が生じている性  
的少数者(LGBTQ)の生きづ  
らさや困難を解消するために、市  
がその関係性と存在を認める、  
パートナーシップ制度の導入を  
実現できないか、市の見解を伺う。

A 広範囲の圏域で実施すること  
で効果が高まると認識してい  
る。先進自治体の導入状況や課題  
を調査しながら、近隣市との連携  
も視野に入れて、調査・研究を進  
めていきたい。

共通投票所を全投票区に併設  
しては  
設置の考えはないが今後は先  
進市の事例も検討していく

Q 投票率の向上や有権者の利便  
性向上のため、全有権者が投  
票できる共通投票所を全ての投票  
区に併設してはどうか。  
現在は設置する考えはないが、  
先進市の事例も検討していく。



市長から報告を  
受けました  
全員協議会から

◆2月28日  
1 国民健康保険税の税率等の改  
正について

今回の税率改正は、国保広域化  
の激変緩和措置実施期間における  
税率設定等に係る基本方針に基づ  
き改正を行うもので、令和6年度  
に課税方式を現行の4方式から所  
得割及び均等割の2方式に移行す  
るよう、医療給付費分に係る資  
産割及び平等割の税率を段階的に  
引き下げるとともに、医療給付費  
分に係る所得割及び均等割の税率  
を改正することにより、応能応益  
割のうち応能割率を引き下げると  
のである。また、課税限度額につ  
いては、今回の改正により、地方  
税法上の限度額と一致するよう引  
上げを行うものである。

具体的な内容であるが、医療給  
付費分の所得割の税率を現行の7  
36%を7%に、資産割の税率を現  
行の25%を20%に、均等割額を現  
行の1万1千円を1万5千円に、  
平等割額を現行の9千円を7千円  
とし、後期高齢者支援金及び介  
護納付金分の税率については、現  
行のまま据え置くものである。  
課税限度額については、医療給  
付費分を61万円に、介護納付金分  
を16万円に引き上げ、計6万円の  
引上げを行い、合計96万円とする  
もので、今回の改正により地方税  
上の課税限度額と一致する。

改正による被保険者への影響で  
あるが、被保険者数が2千人程度  
減少することが見込まれることか  
ら、現年度分の保険税は約1・9

億円減額となる。また、1人当た  
り課税額については、令和元年度  
の約9万5千円と同程度になるよ  
う税率の設定をしたものとなって  
いる。ただし、医療給付費分に係  
る税率を全て改正しているの  
で、令和元年度と比較すると負担増と  
なる方、減となる方がいる。

2 新座駅北口土地区画整理事業  
の事業計画変更について  
本事業については、平成20年度  
に事業計画決定を行い、令和3年  
度までを施行期間とし事業を進め  
てきたが、現在までのところ、本  
事業の進捗率が約50%であり、計  
画期間内の完了が難しいこと、ま  
た国庫補助に係る事業計画が令和  
2年度で完了予定になっているこ  
とから、国、埼玉県と本事業計画  
の変更協議を進めている。

変更内容であるが、令和3年度

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 高邑 朋矢

子どもたちが自由にボール遊びができる公園の増設が困難なので増設は難しい

①市内の児童公園のほとんどで小・中学生のボール遊びが禁止されている。優先時間を作り、子どもたちが自由にボール遊びができる公園を増やせないか。②公園の樹木にボール遊び禁止の張り紙が貼られており見苦しい。撤去すべきではないか。

①ボールで家屋や車を破損する事故等の切実な問題が生じており、近隣住民から理解を得ることが困難なので、ボール遊びができる公園を増やすのは難しい。



公明党 滝本 恭雪

池田五丁目3番と6番の間の道路の拡幅を

池田五丁目3番と6番の間の道路は狭く、自転車と人がやと通れるほどの幅しかない。住民から拡幅整備の要望が出ているが、市の見解を伺う。

この道路については、現在の道路整備計画である道路改良10か年基本計画パートⅢの中で拡幅計画の位置付けはされていないため、接する土地における建て替えや開発行為等の土地利用の際に行政指導を行っていく。

②景観に配慮して設置している。

PTAの加入届を書かせるよう各学校に指導を

任意団体に対する指示は社会教育法により禁じられている

市教育委員会は、任意団体であるPTAの加入届を書かせるように各学校に指導しないのはなぜか、見解を伺う。

PTAは学校ごとに組織されている独立した任意団体であり、社会教育団体等の任意団体に対する指示・介入等は社会教育法の規定により禁じられていることを理解いただきたい。

中学生に対する多すぎる課題の解消を

課題の出し方について研究し学校に指導していく

新座高校と第三中学校の間の通学路の舗装・街灯整備を簡易的な補修を実施する予定である

新座高校と第三中学校の間の道路は、雨が降ると広範囲に水溜まりができるので歩きにくい。舗装整備とともに、日も沈み帰宅する児童・生徒のために街灯を設置すべきではないか。

状況は確認した。利用者は限定的であるので、簡易的な補修を実施する予定である。街灯の設置は費用が割高となることから、見送ることとした。

市営墓園に咲くキツネノカミソリ保存会解散後の対応は

来訪者がスムーズに鑑賞できるように対応を図っていく

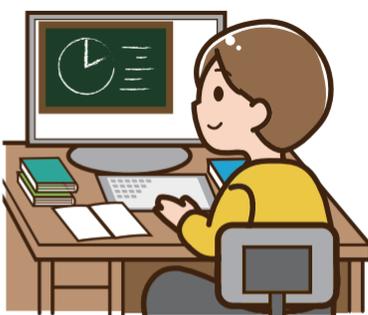
新座キツネノカミソリ保存会の解散に伴い、運営が市に移

相変わらず膨大な量の課題を中学校の全生徒に提出させている現状があるが、パソコンやスマホを利用した勉強等、勉強法は子どもに選択させるべきと考えるが、市教育委員会の見解を伺う。

子どもたちの力が定着するような出し方が賢明だと思つので、課題一つ一つの出し方について研究し、学校に指導していく。

管された。今後の下草刈りや鑑賞会の実施について考えを伺う。

会の皆様から伺った内容を参考に、市で下草刈りを実施していく。鑑賞会は行わないが、本市の花の見どころとして引き続き情報発信に努め、来訪される方がスムーズに鑑賞できるように対応を図っていく。



市営墓園内に咲くキツネノカミソリ

3月27日 新型コロナウイルス感染症への対応について この度、国が4千308億円の財政措置を講じて新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第2弾を実施することを受け、急ぎよ、補正予算を提案するなどのほか、新たに対応した事例があるので報



新座駅北口土地区画整理事業地内

から令和9年度まで事業期間を6年延伸し、換地処分後に清算事務期間を新たに5年設定し、令和14年度までを事業の施行期間とするものである。総事業費は、過年度実績に伴う残事業費の見直し等を行い試算したところ、105億円から126億2千200万円となり、21億2千200万円の増額となる。 次に、平成20年度から平成30年度までの過年度実績と令和9年度までの年度別資金計画(案)であるが、国庫支出金は29億2千820万円から29億7千932万7千円となり、5千112万7千円の微増になる。起債は26億7千300万円から39億700万円となり、12億3千400万円の増額になる。一般財源は17億6千880万円から26億567万3千円となり、8億3千687万3千円の増額となる。なお、県支出金と保留地処分金については、今回、本事業計画の変更はない。

告するものである。 ①補正予算について 国の緊急対応策として、市区町村が保育所等に配布する子ども用マスク、消毒液等の一括購入や保育所等における備品購入等に必要となる経費を、1施設当たり50万円以内、国の全額負担で補助することとなった。これを受け、市内の保育所等に申請希望の有無を照会した結果、48施設から総額1千97万2千円の申請を希望する旨の回答があったので、補正予算に計上した。 ②保育料の負担軽減について 子ども・子育て支援法施行規則等が一部改正され、新型コロナウイルス感染症により保育所等に臨時に休園等をする場合について、ひと月のうち保育の提供を受けた日数分の保育料を日割り計算することができるよう、利用者負担の軽減事由が追加された。これを受け、休業等により家庭での保育に協力いただいた保護者の保育料を軽減することとした。また、放課後児童保育室についても、保育所同様に保育料の減免を行うこととした。 ③学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応について 社会福祉協議会が窓口となる個人向け緊急小口資金等の特例制度がある。これは、学校の臨時休業等の影響を受け、収入が減少した世帯を対象に一時的な資金を貸し付ける制度なので、対象者が利用しやすいよう周知に努める。 また、学校給食費関係について、国から学校臨時休業対策費補助金(補助率4分の3)が交付されることとなったので、現在、補助対象について確認作業を進めている。 ④中小企業者への支援等について 市ホームページに相談窓口や金融支援に関する情報を掲載するとともに、経済振興課窓口で相談業務を行っている。また、業績が悪化している中小企業者に対しては、中小企業信用保険法に基づく国のセーフティネット保証等の認定を行っている。 ⑤行政手続等の臨時措置について 市税等の賦課徴収について、令和2年度の市・県民税の申告期限を1か月延長し、4月16日まで受付することとした。また、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い財産に相当の損失を受けた納税者や、売上の急減により納税資力が著しく低下している納税者に対しては、猶予制度の適用が可能となる場合があるので、改めて制度の概要について、リーフレット、ホームページ、広報等を活用し、周知を図る。 ⑥マスクの配布について 本市では、これまでも市内の介護施設、医療機関、法人保育園等に、備蓄しているマスクを配布していたが、改めて医師会、歯科医師会を通じて医療機関にマスクを配布するとともに、市内の介護施設、障がい者施設、保育園等に配布した。 ⑦国民健康保険の被保険者に対する傷病手当金の支給について 新型コロナウイルス感染症に感染した国民健康保険の被保険者(発熱等の症状があり感染が疑われる者も含む。)に対して、休みやすい環境を早期に整備し、感染拡大の防止を図るよう傷病手当金を支給する予定である。 新型コロナウイルス感染症への対応については、これから国や県の動向を注視し、迅速な対応に努めていく。また、市の対応について、その都度ホームページを更新しているのをご覧いただきたい。

